

5. 整理施行前後の地積

1. 土地の種目別施行前後対照表

種 目	施 行 前		施 行 後		備 考	
	地積(㎡)	%	地積(㎡)	%		
公共用地	国有地	道 路	4,087.18	6.54	-	-
		小 計	4,087.18	6.54	-	-
	地方公共団体 所有地	道 路	6,898.34	11.05	23,504.25	37.64
		公 園	-	-	2,154.06	3.45
		水 路	1,007.80	1.61	-	-
		堤	183.64	0.29	-	-
		緑 地	-	-	3,428.04	5.49
小 計	8,089.78	12.95	29,086.35	46.58		
計	12,176.96	19.49	29,086.35	46.58		
宅地	民有地	畑	6.61	0.01	-	-
		宅 地	30,130.54	48.25	26,998.14	43.23
		公衆用道路	182.00	0.29	-	-
		鉄道用地	13,313.89	21.32	6,365.21	10.19
		雑種地	330.00	0.53	-	-
	小 計	43,963.04	70.40	33,363.35	53.42	
	地方公共団体 所有地	市 有 地	5,557.79	8.90	-	-
小 計	5,557.79	8.90	-	-		
計	49,520.83	79.30	33,363.35	53.42		
測 量 増	751.91	1.21	-	-		
総 計	62,449.70	100.00	62,449.70	100.00		

2. 減歩率計算表

整理前 宅地地積 (台帳地積)	同更正地積 (測量増減 を加減し たもの)	整理後宅地地積		差引減歩地積		減歩率	
		保留地を含 めた宅地地積	保留地を除 いた宅地地積	公 共 減歩地積	公共保留地 を合算した 減歩地積	公 共 減歩率	公共保留地 を合算減歩率
49,520.83 [㎡]	50,124.34 [㎡] [42,628.64]	33,363.35 [㎡]	33,363.35 [㎡]	16,760.99 [㎡] [9,265.29]	16,760.99 [㎡] [9,265.29]	33.44% [21.73]	33.44% [21.73]

6. 資金計画

1. 収入

区 分	金 額 (千 円)	摘 要
社会 / 防 災 資 本 整 備 総 合 交 付 金	国 費	630,500
	県 費	211,000
	市 費	418,500
	計	1,260,000
市 単 独 費	国 費	1,560,000
	市 費	1,560,000
	計	3,120,000
連 立 負 担 金	2,985,400	都市計画道路4路線
鉄 道 負 担 金	132,100	連続立体交差事業負担金
寄 付 金 ・ そ の 他	1,500	
合 計	7,500,000	

2. 支出

区 分	金 額 (千 円)	摘 要
公 共 施 設 整 備 費	1,033,000	道路、水路、公園、緑地
建 物 移 転 費	3,644,000	建物等
移 設 費	109,000	電柱、ガス、上・下水道、電らん
そ の 他 工 事 費	1,262,000	上・下水道、ガス、整地、 工事雑費、調査設計等
減 価 補 償 費	602,000	
事 務 費	850,000	
合 計	7,500,000	

※事業計画概要の内容について、ご不明な点等ございましたら、以下の問合せ先までお願い致します。

〈お問い合わせ先〉

半田市 建設部 市街地整備課 〒475-8666 半田市東洋町2-1 [半田市役所 3階 ⑩窓口]
電話番号：0569-22-8851 [直通] FAX：0569-23-6061 http://www.city.handa.lg.jp/

－ 事業計画概要 －

知多都市計画事業 JR半田駅前土地区画整理事業 (第1回変更)

1. 土地区画整理事業の名称等

1. 土地区画整理事業の名称

知多都市計画事業 JR半田駅前土地区画整理事業

2. 施行者の名称

半田市(土地区画整理法第3条第4項)

3. 法的手続き

都市計画決定の告示の日 平成27年 7月24日

事業計画決定の公告の日 平成29年 8月 1日

事業計画変更の公告の日 令和 2年 2月27日

仮換地指定年月日 令和 2年 8月21日

2. 施行地区

本地区は、JR半田駅を地区内に含む半田市の
中心市街地(中心商業地)の一部として形成され
た面積約6.2haの地区です。

本地区内の名称は次のとおりです。

半田市東天王町二丁目、山崎町、御幸町、新川町、
山ノ神町、西端町、妙見町、中町一丁目及び協和
町一丁目の各一部

3. 設計の概要

1. 土地区画整理事業の目的

本事業は、地区西側に隣接する知多半田駅前土地区画整理事業の施行地区との連続性と駅周辺の都市施設の整備を考慮した区域において、鉄道高架と幹線道路の整備、土地区画整理事業を一体的に行い、東西交通の円滑化、駅前広場の整備、その他生活道路や公園等の安心・安全な都市基盤の整備や都市機能の集積により、生活の利便性を向上させ、まちなか居住の推進、及びにぎわいと魅力ある中心市街地の再生を図ることを目的とします。

2. 設計の方針

主な公共施設の整備方針は次のとおりです。

- 道路については、都市計画道路と6m～12mの区画道路を適切に配置することにより、自動車交通の円滑な流れと通過交通の排除を図るほか、歩道付き道路、特殊道路等により人と自動車交通との分離を行い安全性の向上を図ります。また、駅へのアクセス向上を図るとともに、鉄道高架と一体的且つ、効率的な整備を行い、土地利用計画に整合した配置・幅員とします。
- 公園及び緑地については、将来の地区内人口に対応した面積を確保した上で、環境保全機能、レクリエーション機能、防災機能等を踏まえ、且つ計画道路との整合を図り、配置、整備します。
- 排水については、矢作川・境川流域(衣浦西部処理区)関連半田市公共下水道と調整を図り、配置、整備します。
- JR武豊線の鉄道高架施設用地については、連続立体交差事業と整合を図り、配置します。

4. 事業施行期間

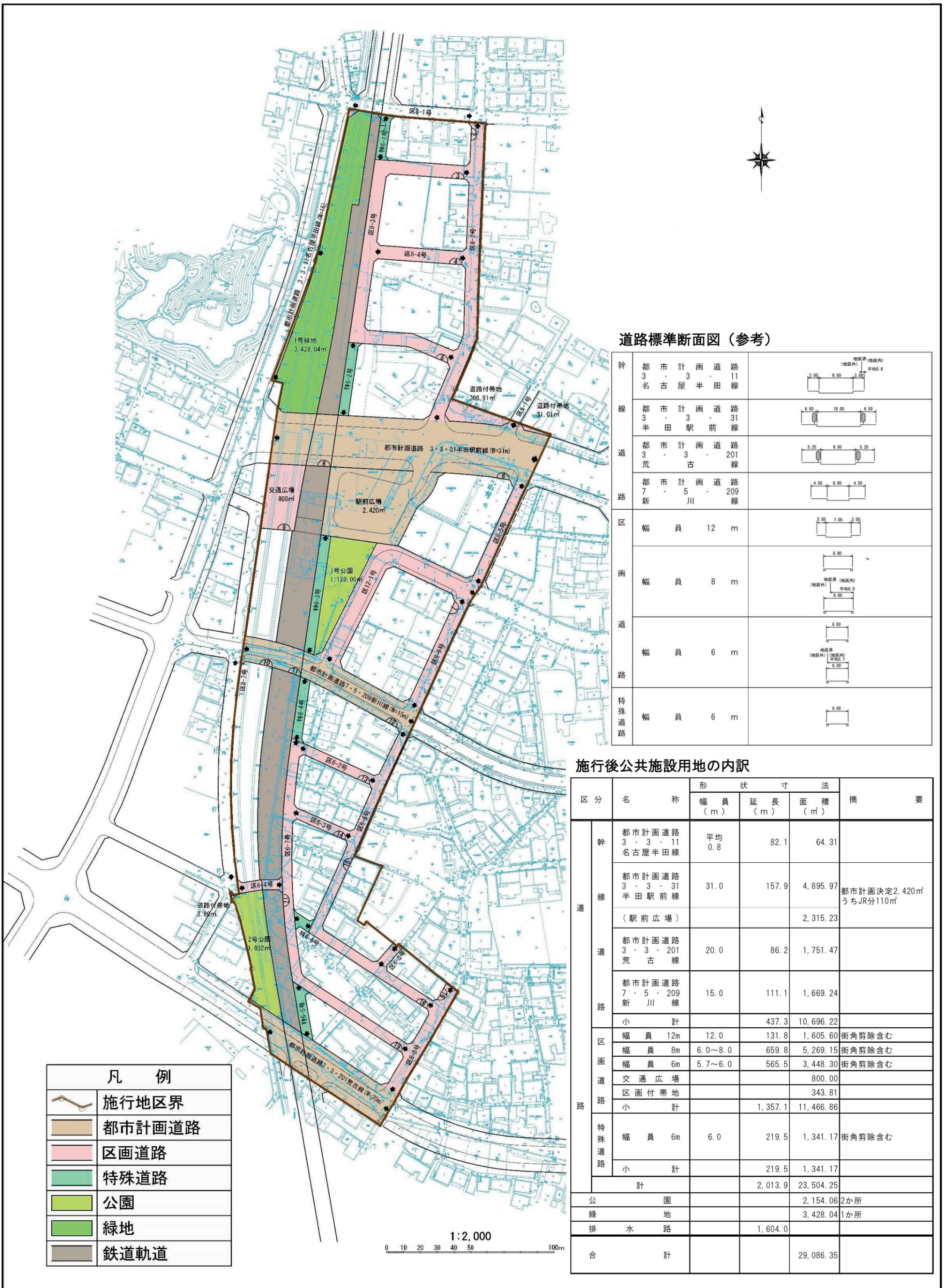
自 平成29年 8月 1日(事業計画決定の公告の日)

至 令和17年 3月31日(清算期間5年を含む)



半 田 市

知多都市計画事業 JR半田駅前土地区画整理事業 設計図



道路標準断面図 (参考)

幹線道路	区画道路	特殊道路
都市計画道路 3・3・11 名古屋半田線 断面: 3.00, 9.00, 3.00 (平均0.8)	都市計画道路 3・3・31 半田駅前線 断面: 6.50, 18.00, 6.50	都市計画道路 3・3・201 荒古線 断面: 5.25, 9.50, 5.25
都市計画道路 7・5・209 新川線 断面: 4.50, 6.00, 4.50	幅員 12 m 断面: 2.50, 7.00, 2.50	幅員 8 m 断面: 8.00 (地区内), 8.00 (地区外), 平均6.0
	幅員 6 m 断面: 6.00 (地区内), 6.00 (地区外), 平均6.0	特殊道路 幅員 6 m 断面: 6.00

施行後公共施設用地の内訳

区分	名称	形状寸法			摘要
		幅員 (m)	延長 (m)	面積 (㎡)	
道路	都市計画道路 3・3・11 名古屋半田線	平均 0.8	82.1	64.31	都市計画決定 2,420㎡ うちJR分110㎡
	都市計画道路 3・3・31 半田駅前線	31.0	157.9	4,895.97	
	(駅前広場)			2,315.23	
	都市計画道路 3・3・201 荒古線	20.0	86.2	1,751.47	
	都市計画道路 7・5・209 新川線	15.0	111.1	1,669.24	
小計			437.3	10,696.22	
区画道路	幅員 12m	12.0	131.8	1,605.60	街角剪除含む
	幅員 8m	6.0~8.0	659.8	5,269.15	街角剪除含む
	幅員 6m	5.7~6.0	565.5	3,448.30	街角剪除含む
	交通広場			800.00	
特殊道路	区画付帯地			343.81	
	小計		1,357.1	11,466.86	
	幅員 6m	6.0	219.5	1,341.17	街角剪除含む
小計			219.5	1,341.17	
小計			2,013.9	23,504.25	
公園				2,154.06	2か所
緑地				3,428.04	1か所
排水路			1,604.0		
合計				29,086.35	

凡例	
	施行地区界
	都市計画道路
	区画道路
	特殊道路
	公園
	緑地
	鉄道軌道

